

記者発表資料
平成22年9月22日

所属	都市計画部都市計画課
担当	課長：渡辺 係長：真鍋 係：小寺
連絡先	81-4111（内線667）

## 大垣市景観遺産の指定について

### 1. 趣旨等

市は、昨年度策定した、景観まちづくりのマスタープランとなる大垣市景観計画（平成20年12月告示第193号）の中で、後世に伝承すべき景観を有する建築物や工作物、樹木・山・川・まちなみ等の風景について、大垣市景観遺産として指定し、その保存・活用を積極的に推進する「大垣市景観遺産」制度を位置づけています。

景観遺産の指定に際しては、広く市民からの意見を集めるとともに、その保存及び活用に関する専門的・技術的事項の調査審議を行う大垣市景観遺産審議会を設置し、この審議会の意見を聴いて行いました。

#### ▽景観遺産審議会委員 5名（敬称略、順不同）

区分	氏名	役職名
会長	溝口 正人	名古屋市立大学大学院 教授
会長代理	高木 朗義	岐阜大学工学部 教授
委員	坂東 肇	大垣市市史編纂室 主幹
〃	杉原 重明	元墨俣歴史資料館 館長
〃	森川 賢治	上石津郷土資料館 館長

（任期：平成21年6月17日～平成23年6月16日）

### 2. 選考結果及び概要

#### （1）公募の概要

- ・募集期間：平成21年7月15日～9月30日
- ・応募件数：369件（重複を含む）

#### （2）景観遺産審議会委員による審議経過

- ・応募の内容及び写真等に基づく書類審査
- ・物件そのものの確認及び周辺の状況や地域との関わり等を見る現地審査
- ・景観遺産としての取扱い方法（区域を一体的に指定するなど）等の総合的な審査

(3) 景観遺産オープンハウスの実施（5会場）

景観遺産審議会で絞り込んだ物件を、大垣、上石津、墨俣の各地域のイベント会場や商業施設等でパネル展示し、市民の皆さんに大垣の素晴らしい景観を紹介し、併せて一番お気に入りの景観を教えていただく催しとして実施（投票総数：2,298票）

- ・得票数上位物件：①船町湊跡と奥の細道むすびの地 ②大垣城  
③一夜城跡公園とその周辺 ④笠縫の輪中堤防など

(4) 景観遺産審議会より答申

- ・景観遺産候補物件：56件

(5) 景観遺産候補物件所有者等への説明及び同意取得

- ・景観遺産指定物件：46件（別紙1のとおり）

※今回、指定同意取得に至らなかった物件や、現段階では景観遺産に選定するには至らないものの、今後社会環境等の条件が整うことで景観遺産に相当すると考えられる物件（計17物件）については、「景観遺産予備登録物件」として管理し、指定に向けた取り組みを継続する。

(6) 景観遺産標示プレート

景観遺産であることを示すため、標示プレートの設置を予定していません。

### 3. 今後のスケジュール

平成22年10月 1日 景観遺産の指定（告示）

平成22年10月15日～

12月28日 景観遺産の平成22年度募集の実施

### 4. 平成22年度募集について

- (1) 募集対象 後世に伝承すべき景観を有する市内の建造物、風景など
- (2) 募集期間 平成22年10月15日（金）～12月28日（火）
- (3) 応募資格 どなたでも応募できます。
- (4) 応募方法 都市計画課のほか、出先機関等に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、都市計画課まで郵送・FAX・持参してください。また、市ホームページ、携帯電話からの応募も可能です。